

広報

いが

2025年

1

No.397

特集

市長就任あいさつ

「ひとが輝く 地域が輝く」

伊賀市の原点に立ち返るまちづくり

今月の表紙は、新居橋付近から撮影した日の出の様子

今月の納税

●納期限 1月31日(金)

市県民税・森林環境税
(4期)

国民健康保険税(7期)

伊賀市の情報
発信中!



伊賀市ホームページ



公式 YouTube
「忍者市チャンネル」



伊賀市 LINE
公式アカウント



公式 Facebook



市長就任 あいさつ

「ひとが輝く地域が輝く」 伊賀市の原点に立ち返るまちづくり

新年あけましておめでとうございます。
ます。

このたび、新しい伊賀市長としての重責をお預かりさせていただくことになりました。伊賀市誕生から20年を迎え、「まち」と「むら」が共に力を合わせた持続可能な都市像を、市民の皆さん、職員の皆さんと共に全力で取り組んでいく決意です。

まずは、大きな溝ができてしまった市長と市民の「つながり」を結び直さなければなりません。これからの市政運営の中で、市長が持つ大きな権限は「市民からお預かりしたものの」ということを強く意識します。また、市長自らが出向く姿勢を心掛けて、私自身も知らない地域や現場で頑張っている人たちと一緒に将来を夢見てワクワクしたり、切実な声をお聞かせいただくことで政策に磨きをかけていきます。

何よりも、社会の中で弱い立場にある人たちに寄り添うことは行政の基本です。もっと想像力をふくらませて、温かみのある、困ったときに頼れる行政を充実させていきます。

特にこの4年間で取り組みたい2つの大きなテーマがあります。

まずは「公共の再生」です。これまでの市政は、行政コストの削減に重視するあまり、また十分な説明や合意形成がないままに物事を進めていったところもあり、市民の中には「市役所に何を言ってもダメ」というあきらめの気持ちが生まれ、地域の元気が少しずつ失われているように思えてなりませんでした。

行政が責任を持って行うべきものは行政が行うこととし、民間や地域に委ねるにしても「丸投げ」になっていないか。市民の皆さんとの、参加と協働を基本にして「地域力を高める」という視点からの「公共サービス」の立て直しを図っていきます。もうひとつは「こどもが育つ、大人も育つ」伊賀市の実現です。ただ、人口減少や少子高齢化を嘆いていても仕方がありません。大切なことは、こどもも大人も「いきいき」として、人材が豊かな地域であるかが、伊賀市の将来にとって重要なことだと考えています。

それには、「少子化」対策のための子育て支援や教育ではなく、すべてのこどもたちが等しく、学び、育つことは権利として保障されなければなりません。「すべてのこどもたちが安心して大人になれる社会」をめざしてこの社会をリードしていく伊賀市でありたいと思います。さらに、あらゆる地域や産業の担い手や後継者が不足をしていることは深刻ではありますが、一方で一人ひとりが高めあい成長できるチャンスとも捉えています。大人になっても多様な学びや、学び直しを通じて、チャレンジする機会が豊富にあり、まちづくりや地域産業をもっとおもしろく、地域経済を活性化させる人を増やしていきたいと思っています。

今こそ、「ひとが輝く地域が輝く」伊賀市の原点に立ち返る時です。みんなで力を合わせていきましょう。どうか市民の皆さんもここから始まる「新しい市政」に参加してください！

伊賀市長
稲森 稔尚

稲森市長への質問

Q1 稲森市長が考える伊賀市の魅力は？

城下町や農村、街道沿いの風景や、そこに暮らす人たち。おいしい伊賀牛、伊賀米、伊賀酒。中心市街地や旧郡部にそれぞれの魅力があると思います。また、県議会議員時代に県内のいろんな地域を見て回りましたが、伊賀は特に「地域のことは自分たちで」という意識が強いように思います。となり近所で支えあったり、いろんな立場の人が地域の中でのつながりを大切にしているところが、多様性のある魅力的な地域づくりにつながっているのではないのでしょうか。

Q2 政治家になろうと思ったきっかけは？

東京に居たときに国会議員のもとで学んだことがきっかけでした。大学進学を機に上京していましたが、都会に住んでみると地元が恋しくなりました。そんな中で政治について学び、「ふるさとを守りたい」「人生を捧げるならふるさとだ」という思いが強くなり、25歳のときに市議会議員に立候補しました。

Q3 めざす市長像は？

市民の皆さんや市職員の皆さんと一緒に歩いていく市長でありたいと思います。大人からこどもまで、市民の皆さんの話をしっかりと聞き、360度目配りしながら、市民の皆さんを巻き込んだ施策を行っていきたいです。

性格（長所・短所） 良くも悪くも、一歩も引かない。

趣味・マイブーム ローカル鉄道に乗ること・離島に行くこと

好きな色 スカイブルー。天空のような透明度の高さが好き。

好きな言葉 意志あるところに道は開ける

今年の抱負 たくさんの人と出会いたい。

令和6年伊賀市

10大(重大)ニュース

1月○市役所窓口でキャッシュレス決済を開始

○能登半島地震にかかる職員派遣

○芭蕉翁生誕380年記念事業オープニングイベント開催

3月○伊賀鉄道が交通系ICカードの利用開始

4月○伊賀地域消防指令センター（伊賀、名張）開設

○伊賀市立中学校9校、生徒が選べるブレザー型の制服を導入し、初の入学式

○伊賀市ゼロカーボンシティ宣言

7月○オーガニックビレッジ宣言

10月○名張市、奈良市と協定を締結

11月○稲森稔尚新市長が初登庁

略 歴

いなもり・としなお

昭和58年生まれ。伊賀市柏野出身。大東文化大学法学部政治学科卒業。三重大学大学院人文社会科学部研究科修了（修士課程）。介護施設職員、伊賀市議会議員を経て、平成27年4月に三重県議会議員に初当選し3期9年6カ月務める。令和6年11月、伊賀市長に就任。



寒い季節を安全・安心に過ごすために

予防救急で冬を楽しみましょう

【問い合わせ】 伊賀消防署管理課 ☎ 24-9120 FAX 24-3544 ✉ kanri-fd@city.iga.lg.jp



冬は救急出動件数が増加します

令和5年中の市内の救急出動件数は、5,759件で、過去最多となっています。また、夏季と冬季は出動件数が増加する傾向にあります。冬は暖かい部屋やお風呂のような場所にも隠された危険が潜んでいます。寒い時期に多い救急事故を知って、予防に努めましょう。

ヒートショックに気を付けて！

ヒートショックとは、急激な温度変化により血圧が上下に大きく変動することで失神や心筋梗塞、脳卒中などを引き起こす健康被害のことです。特に高齢者や高血圧の人、糖尿病などの持病がある人は、入浴時など暖かい部屋から寒い部屋に移動する場合には十分注意しましょう。

浴室、脱衣所では

- 入浴前に温める。
- お湯の温度は41℃以下で、湯船につかる時間は10分程度
- 家族がいれば、見守りを



脱水防止

- 寒い時期でもこまめに水分補給をする。
- お酒を飲んでからの入浴を避ける。



トイレでは

- 便座は暖房装置や便座カバーを使う。
- 夜にトイレに行くときは上着や靴下を身につける。



生活習慣

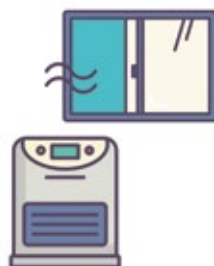
- 生活習慣病予防のための適度な運動・バランスのよい食事・規則正しい生活



冬は他にもこんなリスクが…

一酸化炭素中毒

閉め切った室内でストーブなどの暖房器具を使用すると、一酸化炭素中毒が起こりやすくなります。こまめに換気をしましょう。



感染症

新型コロナウイルス感染症に限らず、冬はインフルエンザなどさまざまな感染症が流行します。こまめな手洗い・手指の消毒・うがい・必要に応じたマスクの着用・咳エチケット・人混みを避けての行動などを心がけましょう。



転倒・交通事故

路面の凍結や積雪による転倒、暗くなる時間が早くなり増加する交通事故などに気を付けましょう。



火の取り扱い

冬は火災が発生しやすい季節です。消し忘れや近くに置いてあるものに燃え移らないよう火の取り扱いには十分注意しましょう。

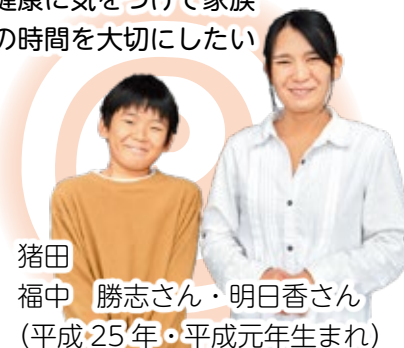


み 巳年 生まれの皆さんに 今年の抱負を伺いました



※住所・氏名・生まれ年と、今年の抱負を掲載しています。

健康に気をつけて家族の時間を大切にしたい

猪田 福中 勝志さん・明日香さん
(平成25年・平成元年生まれ)

楽しく笑顔で、充実した1年を過ごしたい

島ヶ原 奥西 奈緒さん
(平成13年生まれ)

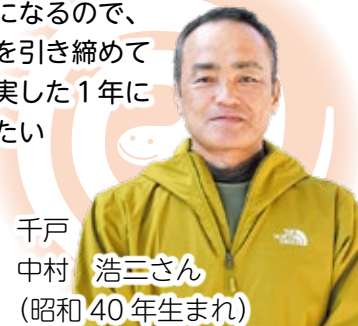
毎日の出来事に感謝して心と体の筋トレをする

桐ヶ丘 田中 貴治さん
(平成元年生まれ)

今年もこども自習室を開いてこどもたちを笑顔にしたい

服部町 有元 朋太さん
(昭和52年生まれ)

今年は自分の大きな節目の年になるので、気を引き締めて充実した1年にしたい

千戸 中村 浩三さん
(昭和40年生まれ)

いろんなことに感謝し、自分の目標に向かって進んでいきます

甲野 角田 まゆみさん
(昭和40年生まれ)

よく呑みよく食べよく笑い楽しい1年を

桐ヶ丘 坂石 佳音さん 青山羽根 平岡 紀子さん
(昭和40年生まれ)

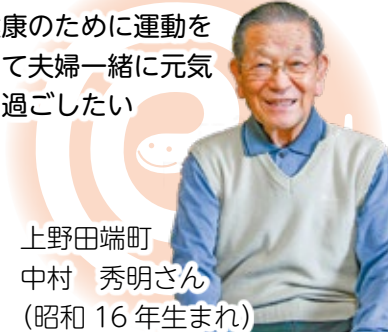
俳句・短歌・川柳をたくさんつくって句集を出したい

上野桑町 福沢 義男さん
(昭和28年生まれ)

健康で夢をもって楽しく過ごしたい

川東 北出 茂樹さん
(昭和28年生まれ)

健康のために運動をして夫婦一緒に元気に過ごしたい

上野田端町 中村 秀明さん
(昭和16年生まれ)

今年も夫婦で健康に暮らしたい

上野桑町 三浦 茂之さん
(昭和4年生まれ)

料理、ゲートボール、野菜作りを頑張りたい

馬田 山本 順子さん
(昭和4年生まれ)

ご協力いただき、ありがとうございました。皆さんにとって、実り多き1年となりますように…

所得税、個人事業者の消費税、

贈与税、市・県民税 合同申告会場

午前9時～午後5時
(受付は午後4時まで)

※会場の混雑状況により、受付を早めに終了する場合があります。

◆ところ
伊賀市民体育館
管理棟多目的室

(緑ヶ丘東町920)

※昨年と会場が異なりますのでご注意ください。

※申告会場開設期間中は「上野税務署」「伊賀県税事務所」「伊賀市役所」内には、申告会場を設けていませんのでご注意ください。

※確定申告会場の混雑緩和のため、入場には「**入場整理券**」が必要です。整理券は、LINEアプリで事前に入手できるほか、

当日、会場で配布します。なお、整理券の配布状況によっては、後日の来場をお願いすることがあります。

※送迎バスは運行しません。

◆**確定申告書用紙について**

前年にパソコンやスマートフォンから申告した人などに対しては、申告書用紙の送付に代えて、「確定申告のお知らせ」はがきなどを送付しています。申告書や確定申告に必要な各種様式は、国税庁ホームページの「確定申告特集」に掲載していますので、適宜印刷してご利用ください。

◆確定申告書用紙について

【申告書の送付先・問い合わせ】

○所得税、個人事業者の消費税
贈与税の確定申告

上野税務署

518-0836

緑ヶ丘本町 1680

21・0950

○市・県民税の申告

課税課
2
2

✉ kazei@city.iga.lg.jp



会場はかなりの混雑が予想されますので、できる限り合同申告会場の「伊賀市民体育館」をご利用ください。
 所得税の確定申告も受け付けますが、青色申告、土地・建物・株式の譲渡所得、特定口座の配当所得、住宅ローン控除、過去の年分や死亡者の確定申告などは、申告できません。

と き	ところ	時間
2月 4日(火)・ 5日(水)	いがまち保健福祉センター 研修室	【1日目】 ※午前中の定員は 25 人 ○受付時間：午前 8 時 30 分～午後 4 時 ○開始時間：午前 9 時 30 分～、午後 1 時～ （午後 4 時までに受付を済ませた人の申告が終わり次第終了） 【2日目】 ○受付時間：午前 8 時 30 分～ 正午 ○開始時間：午前 9 時 30 分～ （正午までに受付を済ませた人の申告が終わり次第終了）
2月 13日(木)・ 14日(金)	島ヶ原会館 ふれあいホール ※今年度から変更となりました。	
2月 19日(水)・ 20日(木)	阿山保健福祉センター ホール	
2月 26日(水)・ 27日(木)	大山田福祉センター ふれあい広場	
3月 5日(水)・ 6日(木)	青山複合施設 アオーネ (阿保地区市民センター) 会議室	

■所得税の確定申告が必要な人

- ①「事業をしている」や「不動産収入がある」、「土地や建物を売った」などで、令和6年中の所得金額の合計金額が所得控除（基礎控除・扶養控除など）の合計額を超える場合
- ②給与所得者で
 - 給与の年収が2,000万円を超える場合
 - 1カ所から給与などの支払いを受けている人で、給与所得や退職所得以外の各種所得の金額の合計額が20万円を超える場合
- ③2カ所以上から給与などの支払いを受けている人で、年末調整された主たる給与以外の給与の収入金

額と給与所得や退職所得以外の各種所得の金額との
合計額が 20 万円を超える場合

④外国企業から受け取った退職金など源泉徴収されないものがある場合

※令和6年中の公的年金などの収入金額が400万円以下で、かつ、その年分の公的年金などにかかる雑所得以外の所得金額が20万円以下である場合は、確定申告をする必要はありません。

※確定申告をする必要のない給与所得者や年金受給者でも、医療費控除や住宅借入金等特別控除などを受けるときは、確定申告をすれば源泉徴収された所得税が還付される場合があります。

／こちらでチェック！／

■市・県民税の申告が必要な人

令和7年1月1日現在伊賀市に	住民票がある	令和6年中に所得があった	所得が給与のみ	給与支払報告書が勤務先から提出済み	申告不要
				給与支払報告書が勤務先から未提出	申告必要
			所得が公的年金のみ	公的年金支払報告書が支払者から提出済み	申告不要
				上記の人のうち社会保険料控除などを受ける	申告必要
		令和6年中に所得がなかった	公的年金支払報告書が支払者から未提出	申告必要	
			営業や農業、不動産、株式配当などの所得があった	申告必要	
			医療費控除などを受けたい	申告必要	
			市内在住の人に扶養されていた	申告不要	
	住民票がない	市内在住の誰にも扶養されていなかった	申告必要		
		市内に事務所・事業所・家屋敷を所有している ※所定期間に申告書を送付します。	申告必要		
		市内に事務所・事業所・家屋敷を所有しない ※令和7年1月1日時点で住民票があった市区町村へお問い合わせください。	申告不要		

国民健康保険加入者・後期高齢者医療制度加入者・福祉医療費受給資格者は市・県民税の申告が必要です

◆所得により保険税額（料）を減額します

伊賀市国民健康保険では、保険税額を算定する際に、世帯主とその世帯の被保険者全員の総所得金額などの合算額が法令により定められた所得基準を下回る世帯は、均等割額と平等割額の7割、5割または2割を減額します。

後期高齢者医療制度でも、被保険者とその世帯の世帯主の総所得金額などの合算額が基準額を下回るとき、均等割額を減額します。



◆減額には市・県民税の申告が必要です

収入状況が不明な世帯は減額できません。
前年に収入がない人や、障害年金・遺族年金などの非課税所得のみの人で、市内在住の誰にも扶養されていなかった人は、国民健康保険税、後期高齢者医療保険料の賦課資料および福祉医療費受給資格認定資料にもなるため、必ず市・県民税の申告をしてください。

【申告期間】

2月17日(月)～3月17日(月)

※市・県民税の申告について詳しくは、6～8ページをご覧ください。

【問い合わせ】

- 保険年金課 保険年金係
☎ 22-9659 FAX 26-0151
- 保険年金課 医療助成係
☎ 22-9660 FAX 26-0151



市・県民税の申告について

20歳になったら国民年金

国民年金は、高齢になったときなどの生活を、現役世代みんなで支えようという制度です。

国民年金には、「老齢年金」のほか、病気や事故で障がいが残ったときに受け取れる「障害年金」や、加入者が死亡した場合、その加入者により生計を維持されていた遺族が受け取れる「遺族年金」があります。

20歳になった人には日本年金機構から国民年金加入のお知らせと基礎年金番号通知、納付書などが送付されます。(厚生年金加入中の人を除きます。また、20歳になる直前に海外から転入した人などは国民年金加入手続きが必要です。)

国民年金保険料の納付が難しい人で、次の制度の対象となる人は申請してください。

◆学生納付特例制度

学生で本人の所得が一定額以下の場合に、国民年金保険料の納付が猶予される制度です。学校教育法に規定する大学、大学院、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校および各種学校(修業年限1年以上である課程)、一部の海外大学の日本分校に在学する人が対象です。

◆免除・納付猶予制度

*学生納付特例制度に該当する人は申請できません。

○免除制度

本人・配偶者・世帯主それぞれの前年所得が一定額以下の場合に、保険料が全額または一部免除されます。

○納付猶予制度

50歳未満の人で、本人・配偶者のそれぞれの前年所得が一定額以下の場合に、保険料の納付が猶予されます。

保険料は前納がお得です

保険料を前もってまとめて納付すると、保険料の割引が受けられます。口座振替で前納を希望する場合には、事前の申し込みが必要です。詳しくはお問い合わせください。

【申込期限】

- 2年前納、1年前納、6カ月前納(4月～9月分)・・・毎年2月末日
- 6カ月前納(10月～翌年3月分)・・・毎年8月末日

【申込先・問い合わせ】

- 保険年金課 ☎ 22-9659 FAX 26-0151
- 津年金事務所国民年金課 ☎ 059-228-9112



申告に必要なもの

①本人確認書類（マイナンバーカード）

※マイナンバーカードがない場合は、通知カード（氏名、住所などが住民票の記載事項と一致していること）と身元確認書類（運転免許証、パスポート（旅券）、在留カードなど）

②申告書（税務署または市役所から送付された人のみ）

③税務署からのお知らせはがき（送付された人のみ）

④令和6年中の所得を明らかにできる書類

- 給与・報酬・賃金・年金がある人は、源泉徴収票または支払調書
- 営業・農業・不動産所得がある人は、収支内訳書または青色申告決算書（事前に作成）
- 配当・一時・雑所得などの所得がある人は、配当の支払通知書などその所得を証明する書類

⑤控除を受けるために必要な証明書など

- 国民健康保険税、介護保険料、後期高齢者医療保険料の領収証または証明書

その他注意事項

◆医療費控除の明細書

領収証などの提出の代わりに「医療費控除の明細書」の添付が必要です。健康保険組合などが発行する「医療費のお知らせ」などを添付することで、明細の記載を省略できます。このお知らせに記載されていないものがある場合は、医療機関で発行された領収書に基づいて「医療費控除の明細書」を作成し、その明細書を申告書に添付する必要があります。また、高額療養費などで補填された場合は、その金額を自己負担額から差し引いてください。領収書は確定申告期限から5年間保存してください。

詳しくは、国税庁ホームページをご覧ください。

伊賀市国民健康保険で診療を受けた人へ

「国民健康保険医療費のお知らせ」を送付します。再交付はできませんので、なくさないように注意してください。

- 令和6年1月～11月診療分…2月上旬
 - 令和6年12月診療分…3月上旬
- (問い合わせ：保険年金課 ☎ 22-9659)



◆ふるさと納税（寄附金控除）の申告

「ふるさと納税ワンストップ特例」の適用に関する申請書を提出している人でも、5団体を超える自治体にふるさと納税を行った場合や医療費控除を受けるなどの理由により所得税の確定申告をする場合は、ふるさと納税を行ったすべての金額を寄附金控除の計算に含め申告する必要があります。

※あらかじめ令和6年中の支払金額を計算しておいてください。年金から天引きされている場合は、公的年金などの源泉徴収票に金額が記載されています。

- 国民年金保険料の控除証明書
- 生命保険料、個人年金保険料、地震保険料などの証明書
- 医療費控除を受ける人は、医療費控除の明細書（事前に作成）
- そのほか、受けようとする控除の必要書類または証明書類

⑥所得税の還付申告をする人は、預貯金口座情報のわかるもの（申告する人の名義に限ります。）

⑦筆記用具

※申告内容によっては①～⑦以外に、ほかの書類などが必要になる場合があります。

※昨年の申告書の控えや申告資料をお持ちいただくと、申告内容の確認などがスムーズにできます。

◆確定申告書 第二表 住民税に関する事項の記入

16歳未満の扶養親族、配当に関する住民税の特例、非居住者の特例、配当割額控除額、株式等譲渡所得割額控除額、寄附金税額控除などの各事項について、該当がある場合は必ず記入してください。記入のない場合は、住民税額の課税計算に適用されません。

◆申告と各種証明書の発行

所得税や市・県民税の申告が必要な人が申告をしないと、借入れ、扶養、住宅、福祉、教育などの申請に必要な証明書（所得証明書・課税証明書）が発行できません。また、各種制度での適用が受けられなくなることがあります。

要支援・要介護認定を受けている人の

税の障害者控除

身体障害者手帳や療育手帳などをお持ちでなくても、次のすべてに当てはまる人は、「障害者控除対象者認定書」により、所得税と市・県民税の障害者控除を受けることができます。

- 市内に住所がある65歳以上で、12月31日現在で要支援・要介護認定を受けている人
 - 直近の市介護認定審査会資料で、日常生活自立度の判定が、障害者控除対象者認定基準以上である人
- ※認定書の交付には申請が必要です。認定書の交付は1月中旬以降となります。認定基準など、ご不明な点はお問い合わせください。

(問い合わせ：介護高齢福祉課 ☎ 26-3939)

第20回伊賀市読書感想文コンクール入賞者発表

市内の小・中学校、一般の皆様から404点の応募がありました。審査の結果、特選・上野東ロータリークラブ賞3人、入選27人、審査員奨励賞2校が決まりましたので発表します。(敬称略)

※今年度から特選と同等にあたる上野東ロータリークラブ賞を新設しました。

【特選作文展示】 1月5日(日) 30日(木)、上野図書館2階展示コーナーで特選・上野東ロータリークラブ賞の3作品を展示します。ぜひご覧ください。

◆特選

○第2部

「蜘蛛の糸を読んで」

棚橋 杏生子(崇広中学校1年)

○第3部

「バスが来ましたよ」を読んで

家城 奏華(上野西小学校3年)

◆上野東ロータリークラブ賞

○第3部

「かあちゃん取扱説明書」を読んで

篠原 碧(阿山小学校4年)

◆入選

○第1部

石橋 容子(一般)

中森 千聡(一般)

○第2部

川根 花々愛(崇広中学校1年)

松井 結奏(崇広中学校2年)

中西 悠翔(阿山中学校2年)

松浦 ひかり(城東中学校3年)

森前 菜月(城東中学校3年)

笹野 凜(霊峰中学校3年)

森川 栞(大山田中学校3年)

○第3部

藤生 愛彩志

(成和西小学校1年)

川森 仁翔(上野東小学校2年)

木下 夢彩(上野西小学校2年)

沢 優希(西柘植小学校2年)

大和 環奈(府中小学校3年)

中森 可愛(上野南小学校4年)

山根 陽菜里

(上野南小学校4年)

伊藤 優奈(西柘植小学校4年)

磯山 紬珠(阿山小学校4年)

福永 大真(阿山小学校4年)

眞泉 善悠(阿山小学校4年)

木下 瑠愛(中瀬小学校5年)

上嶋 杏奈(成和西小学校5年)

内田 悠菜(西柘植小学校5年)

知念 春樹(青山小学校5年)

丈達 彩心(青山小学校5年)

松村 康(上野北小学校6年)

中島 海(成和西小学校6年)

◆審査員奨励賞

崇広中学校・阿山小学校

【問い合わせ】 上野図書館 ☎ 21-6868 FAX 21-8999 ✉ ueno-tosho@city.iga.lg.jp



今年度最後の集団がん検診を実施します

まだ受診していない人はこの機会に忘れずに受診してください。

◆集団がん検診

【とき】 3月8日(出)

午前9時30分～11時30分

【ところ】 ゆめぼりすセンター

【内容】

胃がん・大腸がん・子宮がん・乳がん

○ウェブ予約

二次元コードを読み込んで予約してください。

○予約電話

☎ 22・9653

(受付時間：平日午前8時30分～午後5時15分)

【対象者】

検診日に伊賀市に住民登録があり、対象年齢に該当する人

※今年度同じ内容のがん検診を受けた人は受診できません。

◆医療機関で受けられる検診

胃がん・大腸がん・前立腺がん・子宮がん・乳がん検診は2月28日(金)まで市内医療機関で受診できます。医療機関でがん検診を受ける場合は、直接医療機関へ申し込んでください。

◆自己負担金

内 容	対象年齢	自己負担金	
		74歳以下	75歳以上
胃がん	20歳以上	1,800円	800円
大腸がん	20歳以上	800円	500円
子宮がん	20歳以上の女性	1,400円	500円
乳がん(マンモグラフィ)	30歳以上の女性	1,600円	800円

※各検診の詳しい注意事項は、広報いが6月号・9月号、または市ホームページをご覧ください。

【問い合わせ】 健康推進課 ☎ 22-9653 FAX 22-9666 ✉ kenkousuishin@city.iga.lg.jp

「やさしい日本語」は地域の共通語

伊賀市には、令和6年11月末現在46カ国6136人の外国人が暮らしています。ことばや文化が違うからこそ、みんなが住みやすい地域にするためには、お互いにコミュニケーションをとることが大切です。

◆やさしい日本語で話そう

やさしい日本語とは、外国人にもわかりやすいようにした日本語のことです。「外国人に英語」と思い込んでいませんか。実は、伊賀市に住む外国人は英語より、簡単な日本語が話せる人が多いです。市が実施したアンケートでは、89.5%の人が「日本語を話せる」「簡単な日本語なら理解できる」と回答しています。

回答	割合
通訳がいなくても話せる	26.7%
通訳が必要(少しできる)	62.8%
話せない	6.9%
無回答	3.6%

【日本語を話せますか】

◆やさしい日本語の言い換え例

・避難 ↓ 逃げる
・清掃 ↓ そうじ
・記入する ↓ 書く
・お越しく下さい ↓ 来て下さい
・ヘルシー ↓ 体に良い
・(机を) つる ↓ 運ぶ
・今、バタバタしています ↓ 今、忙しいです
「やさしい日本語」はこれからの社会に必要な日本人と外国人の共通語です。まずは、自分の職場や地域から始めてみませんか。

【問い合わせ】 多文化共生課 ☎ 22-9702 FAX 22-9641 ✉ tabunka@city.iga.lg.jp

伊賀警察署だより

緊急通報 110 番

110番通報は、事件や事故にあったり、目撃した際に警察官に一刻も早く現場に来てほしいときに利用する緊急通報の専用電話です。

110番通報では警察官が次のことをお聞きしますので、落ち着いて教えてください。

- 事件ですか？事故ですか？何がありましたか？
- 怪我はありますか？
- 場所はどこですか？
- いつ起きましたか？
- 犯人を見ましたか？
- 今どうなっていますか？
- あなたの名前を教えてください。

また、緊急でない相談事を110番通報されると緊急の事件や事故の対応が遅れる原因となります。急を要さないご相談やお問い合わせは下記の連絡先までご連絡ください。

【問い合わせ】 ○伊賀警察署 ☎ 21-0110
○名張警察署 ☎ 62-0110
○警察安全相談電話 # 9110

伊賀市役所 本庁舎
1月のアート情報

本庁舎で下記の展示を行っています

◆4階市民ミニギャラリー

○伊賀市寄贈作品展示
上田 保隆 絵画展

◆1階玄関横

○伊賀市寄贈作品展示
絵画「快」
伊藤 清和

○いけばな(伊賀華道協会)

※都合により展示物が変わる場合があります。
※観覧時間は市役所の開庁時間に準じます。

市民ミニギャラリー展示作品募集中

【問い合わせ】

美術博物館建設準備室
☎ 41-0400 FAX 22-9694

11 広報いが 2025.1

10 広報いが 2025.1



「日本遺産」認定のまち

忍びの里伊賀・甲賀

【問い合わせ】

忍びの里伊賀甲賀忍者協議会事務局

伊賀市観光戦略課 ☎0595-22-9670

甲賀市観光企画推進課 ☎0748-69-2190



ふじわら ち かた ち かた くつ 藤原千方伝説地「千方窟」

南北朝時代の動乱を描いた『太平記』。この物語に登場する藤原千方将軍が、四鬼を従え、朝廷軍と戦うため立てこもったとされる砦跡が、伊賀市高尾に残っています。

ここは千方窟と呼ばれ、高さ約6mを超える柱状の岩が屏風のように並んで窟となっている天然の要塞があり、千方将軍を祀る小さな祠もあります。

千方将軍が従えていた四鬼は、射られた矢も弾き返してしまう屈強な身体を持つ「金鬼」、強風を吹かせて敵城を吹き飛ばす「風鬼」、洪水を起こし敵を溺れさせる「水鬼」、姿を隠し敵を惑わせる「隠形鬼」と言われる4人の山伏で、並外れた能力を持つことから、忍者の原型ともいわれています。



千方将軍と四鬼が立てこもったとされる千方窟

千方窟
伊賀市高尾地内



忍びの里伊賀甲賀忍者
協議会ホームページ



情報交流ひろば

となりまち いが・こうか・かめやま

伊賀市・滋賀県甲賀市・亀山市 3市連携イベント開催

い こ か トレイルイベント「ミツマタ咲く野登山へいこか！」

参加者募集

伊賀市、甲賀市、亀山市では、いこか広域連携の取り組みとして、市民間の交流を図ることを目的に3市の市境の山で登山イベントを開催します。初心者でも気軽に山登りを楽しめるコースです。ミツマタの花や野登寺の歴史などの魅力を感じながら山頂をめざしましょう。

【と き】 3月15日(土)

午前8時30分～午後3時（午前8時30分集合出発）

【登山場所】 野登山（亀山市）（標高851.4m）

【集合場所】 亀山市役所本庁

【対象者】 市内在住の中学生から75歳までの人

【定 員】 各市10人（定員を超えた場合は抽選）

【持ち物】 リュックサック、昼食、飲み物、雨具、行動食

【服 装】 体温調整がしやすい登山に適した服装、帽子、手袋、登山靴

【申込期間】 1月20日(月)～2月14日(金)（電話の場合、最終日は午後5時まで）

【申込方法】 応募フォームまたは電話で下記まで

【申込先・問い合わせ】

亀山市商工観光課 観光・地域ブランドグループ

☎0595-84-5074



応募フォーム



野登山

登山道には平安時代に創建された野登寺があり、緑と歴史を感じられる山です。



ミツマタ

野登山山麓にはミツマタの群生地が広がります。毎年開花の時期（3月頃）には市内外から多くの人が訪れます。

伊賀城和（伊賀・山城南・東大和） 定住自立圏ニュース



【問い合わせ】 総合政策課
☎22-9620 FAX 22-9672
✉sougouseisaku@city.iga.lg.jp



首長インタビュー 伊賀城和定住自立圏への思い

伊賀市

歴史的なつながりも深い伊賀城和定住自立圏に今年の10月から名張市が加わり、3府県5市町村という大きな圏域となりました。各市町村の人口が減少していく中で、広域連携をさらに強化し、地域のさまざまな課題解決に向け一丸となって取り組みを進めていきたいと考えています。

県議時代には前伊賀市長と連携し、定住自立圏内の高校進学エリアの拡大に取り組みました。現在は、伊賀市内のすべての県立高校に志願可能となっているため、ぜひ進学を検討していただきたいと思います。

また、JR関西本線の利用促進に向けて、令和7年2月に名古屋駅から伊賀上野駅間の直通列車の実証運行が予定されており、直通運行を実現させ、定住自立圏域の魅力を鉄道を通じて発信して



伊賀市長 稲森 稔尚

【最近のマイブーム】
伊賀のおいしいものを
たくさん食べることに



いきたいと思います。

今後についても、新たに加入した名張市を含め、各市町村が協力してさらなる連携を深め、観光、教育、交通インフラなど幅広い分野での地域の活性化に向けて情熱を燃やしていきます。

「毛原廃寺の調査結果と周辺の古代寺院」 講演会・現地見学を行いました

11月16日(土)、定住自立圏連携事業として、奈良県山添村の国史跡毛原廃寺の現地見学と、その造営の背景を考える講演会を行いました。



毛原廃寺は奈良時代の大寺院跡で、金堂や南門の礎石が当時のまま残されています。参加者は、講師による講演や現地見学を通して、古代寺院の実態や歴史的な位置付けについて学びを深めました。



※㊦マークの記載があるイベントは参加申し込みが必要です。

子育て・教育

パラシュートと風船遊び
(子どもと保護者の創作活動) ㊦



【と き】 2月22日(出)
午前10時～11時30分

【ところ】 ハイトピア伊賀
5階多目的大研修室

【講師】 中井 史枝さん

【対象者】 市内在住で3歳以上の未就学児とその保護者

【定 員】 10組

※申込多数の場合は抽選

【料 金】 材料費 1人50円

【持ち物】 セロハンテープ

【申込方法】 住所・氏名・年齢・電話番号を下記まで。市ホームページからも申し込みできます。

【申込期限】 1月31日(金)

【申込先・問い合わせ】 生涯学習課
☎ 22-9679 FAX 22-9692
✉ gakushuu@city.iga.lg.jp

青少年健全育成推進大会㊦



◆人形劇団「むすび座」公演

【と き】 2月23日(日・祝)
午前10時30分～11時30分
(開場：午前10時15分)

【ところ】 ハイトピア伊賀
5階多目的大研修室

【演 目】 ○でっかいのちっちゃいの
○ねずみのすもう

【対象者】 市内の未就学児・小学校3年生以下の児童とその保護者

【定 員】 先着180人

【申込方法】 申込フォーム
※1回の申し込みにつき1家族分のみ。複数家族分をまとめて申し込むことはできません。

【申込受付開始日】 1月27日(月) 午前9時
※定員になり次第締め切ります。

【問い合わせ】 生涯学習課
☎ 22-9679 FAX 22-9692

認知症カフェ



※時間内の出入りは自由です。
※午前10時30分以降は、簡単な体操やゲームなどを行います。

◆いがオレンジカフェ

【と き】 1月14日(火)
午前10時～正午

【ところ】 ハイトピア伊賀
4階ミーティングルーム

【問い合わせ】 地域包括支援センター
☎ 26-1521 FAX 24-7511

◆オレンジカフェあやま

【と き】 1月15日(水)
午前10時～正午

【ところ】 グループホームあやま
介護予防サロン(馬場1128)

【問い合わせ】 地域包括支援センター
東部サテライト
☎ 45-1016 FAX 45-1055

認知症のひと家族の会 「伊賀地域つどい・交流会」



【と き】 1月28日(火)
午後1時30分～4時

【ところ】 名張市役所 会議室304
(名張市鴻之台1-1)

※認知症の人が参加する場合は、事前に連絡してください。

【問い合わせ】 地域包括支援センター
東部サテライト
☎ 45-1016 FAX 45-1055

脳の健康チェック (もの忘れ相談)



【と き】 1月28日(火)
午前10時～11時(受付時間)

【ところ】 ハイトピア伊賀 4階多目的室

【問い合わせ】 地域包括支援センター
☎ 26-1521 FAX 24-7511

子育て何でも問い合わせ窓口

子育てに関する手続きや、気になることなど、気軽にお問い合わせください。



健康・福祉

精神障害者保健福祉手帳の表示変更



令和7年4月から、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの人への旅客鉄道などの割引が開始されます。

今後は、手帳に「旅客鉄道株式会社等旅客運賃減額」第1種、第2種の別が明記されます。

○第1種…手帳の等級「1級」の人
○第2種…手帳の等級「2級」「3級」の人

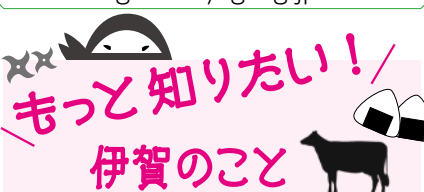
割引を受けるためには、「第1種」「第2種」の記載がある、顔写真付きの手帳が必要です。(自分で貼付した写真は無効です。)

「第1種」「第2種」の記載がない手帳をお持ちの場合は、障がい福祉課、各支所(上野支所を除く。)、伊賀保健所、県庁で記載しますので、手帳をご持参ください。

顔写真の貼付をご希望の場合は、顔写真1枚(縦4cm、横3cm)をご持参の上、障がい福祉課または各支所(上野支所を除く。)で手帳の再交付申請をしてください。

(どちらも代理申請可能です。)

【問い合わせ】 障がい福祉課
☎ 22-9656 FAX 22-9662
✉ shougai@city.iga.lg.jp



毎月1問、伊賀に関するクイズを掲載します。

問題 小説『若き日の芭蕉』を書いた作家は？

①中山 義秀
②岸 宏子
③司馬 遼太郎
④北泉 優子(答えは18ページ)

まちかど通信

2024 忍者の里 伊賀上野シティマラソン

11月24日(日)、ハイトピア伊賀周辺をスタート地点とする「2024 忍者の里 伊賀上野シティマラソン」が開催されました。

今大会では、ハーフマラソン、クォーターマラソン、5km、ジョギング(小中学生の部・ファミリーの部・一般の部)の4種目が設けられました。

全国各地から2,188人がエントリーし、ランナーたちは颯爽と忍者の里を駆け抜けました。



1. ハーフマラソンスタートの様子
2. 沿道からの声援を受けながら、多くのランナーが完走しました。
3. 5km男子(40～49歳)の表彰式の様子

未来への約束を、公正証書が守ります！

終活 ①遺言、②財産管理等委任契約、③任意後見契約、
④死後事務委任契約、⑤尊厳死宣言

離婚 ①養育費支払、②財産分与、③年金分割合意など

伊賀上野公証役場

伊賀上野公証役場

検索

三重県伊賀市上野丸之内28番地 ラフォーレビル3階
電話0595-23-6549(上野市駅から徒歩2分)

Rinnai ECO ONE

トップクラスの省エネ性能で
CO₂の排出量を大幅に抑える

ガスと電気の
ハイブリット給湯器



あなたとともに、未来へ—— 伊賀市上野茅町2706
☎ 0595-21-3611
https://www.ueno-gas.co.jp



当店には、眼鏡 1級眼鏡作製技能士 時計修理技能士が在籍

メガネ 補聴器 時計 宝石 ブライダルリング

廣井時計眼鏡店

伊賀市上野魚町(銀座一丁目)

TEL 0595-21-0881

おクルマを卒業される方へ！
スズキセニアカー
車両本体 価格 418,000円 (消費税はかかりません)
※写真のブリリアントホワイトパール塗装車は15,000円高。
障害物検知サポートを新たに搭載!!
株 式 会 社 スズキ自販三重
TEL: 059-231-3001 担当: 中森

スズキアリーナ伊賀上野
☎ 0595-23-0656
伊賀市服部町371-3
担当: 箱田、杉森

※掲載広告について不明な点は直接広告主へお問い合わせください。

※**㊦**マークの記載があるイベントは参加申し込みが必要です。

第22回三重大学産産学官 連携セミナー in 伊賀[㊦]



【と き】 2月7日(金)
午後1時30分～

【ところ】 ヒルホテルサンピア伊賀
4階白鳳の間 (西明寺 2756-104)

【内 容】
○基調講演
演題：気候危機：激増する異常気象！
なぜ？春と秋が消え「二季」に？
講師：三重大学大学院生物資源学研究所
教授 立花 義裕さん

○講演1
演題：農業基盤を揺るがしかねない
地球沸騰化 ―中勢地域の水
田調査が暗示するコメ作りの
近未来―
講師：三重大学大学院生物資源学研究所
教授 関谷 信人さん

○講演2
演題：気候変動とグリーンやブルー
やグレーな水素
講師：三重大学地球環境センター
キャンパス部門
助教 立石 一希さん

○上高みらい探究 R 実践報告
報告者：上野高等学校理数科1年生

【定 員】 先着 150人

【申込方法】
申込フォーム・メール・
ファックス

【申込期間】 1月31日(金) 申込フォーム

【申込先・問い合わせ】
三重大学伊賀サテライト伊賀研究拠点
☎ 41-1071 FAX 41-1062
✉ iga-kyoten@crc.mie-u.ac.jp

草津線 フォトコンテスト



【応募期限】 1月31日(金)

【応募方法】
Instagramへ投稿、
申込フォームまたは郵送・ 申込フォーム
持参で下記まで

【問い合わせ】
滋賀県草津線複線化促進期成同盟会
湖南市都市政策課内
☎ 0748-69-5602
FAX 0748-72-7964
(平日午前9時から午後5時)

定例応急手当講習会[㊦]



◆普通救命講習Ⅰ (3時間)

【と き】 2月4日(火)
午前9時～正午

【講習内容】
成人に対する心肺蘇生法、AED 取
り扱い、異物除去法、止血法

◆普通救命講習Ⅲ (3時間)

【と き】 2月18日(火)
午後1時30分～4時30分

【講習内容】 乳児(1歳未満)、小児(1
歳以上おおよそ16歳未満)に対する心
肺蘇生法、AED 取り扱い、異物除去法、
止血法

【ところ】 消防本部 3階研修室

【対象者】
市内在住・在勤・在学の中学生以上

【定 員】 各先着 30人
※定員になり次第、締め切ります。

【申込方法】
申込フォーム・電話

※団体での申し込みは事前
に電話でご相談ください。 申込フォーム

【申込期限】 講習日の1週間前まで

【申込先・問い合わせ】
伊賀消防署管理課
☎ 24-9106 FAX 24-3544

甲種防火管理新規講習[㊦]



【と き】 2月13日(木)・14日(金)
午前9時～午後4時

【ところ】 消防本部 3階研修室

【料 金】 テキスト代 4,000円
※伊賀市防火協会員は 2,000円

【定 員】 60人

【申込方法】
写真1枚(横3cm×縦4cm)・テキ
スト代を下記まで持参

【申込期間】
○市内在住・在勤の人
2月3日(月)～7日(金)
○それ以外の人
2月5日(火)～7日(金)

【申込先・問い合わせ】
消防本部予防課
☎ 24-9105 FAX 24-9111

ポーセラーツ(白磁器 への絵付け) 教室[㊦]



【と き】 1月22日(水)
午後1時30分～3時

【ところ】
伊賀市シルバーワークプラザ 2階

【対象者】 市内在住の60歳以上の人

【料 金】 1,800円(材料費)

【定 員】 20人
※申込多数の場合は抽選

【申込方法】 住所・氏名・年齢・電話
番号を下記まで

【申込期間】 1月6日(月)～17日(金)

【申込先・問い合わせ】
(公社)伊賀市シルバー人材センター
☎ 24-5800 FAX 23-2040

介護助手の説明研修会[㊦]



【と き】 1月29日(水)
午前10時30分～正午

【ところ】 ハイトピア伊賀
4階ミーティングルーム

【対象者】 市内在住のおおむね75歳
までで介護助手に興味・関心のある人

【定 員】 先着 20人

【申込方法】
電話・申込フォーム

【申込期限】 1月27日(月) 申込フォーム

【申込先・問い合わせ】
三重県福祉人材センター
☎ 059-227-5160

第11回 いがうえのまちゼミ[㊦]



◆お店の人が教えてくれる！目から
ウロコの得するまちのゼミナール

【と き】 2月1日(土)～28日(金)

【ところ】 市内13店舗

【講 師】 商店街の各店主など

【料 金】 材料代がかかる場合は実費
時間、定員は店舗により異なります。

【申込方法】 各店舗へ電話

【申込受付開始日】 1月11日(土)

【問い合わせ】
伊賀上野まちゼミの会事務局
(上野商工会議所内)
☎ 21-0527

人権啓発パネル展



◆人権政策課 人権啓発パネル展
「新作パネル(タイトル未定)」
「2024年度人権作品」

【と き】 1月6日(月)～30日(木)

【ところ】 本庁舎3階
「子どもの権利①」

【と き】 1月14日(火)～24日(金)

【ところ】 西柘植地区市民センター
「気づき」

【と き】 1月14日(火)～24日(金)

【ところ】 島ヶ原支所
「伊賀市民意識調査から見えてくるもの」

【と き】 1月14日(火)～24日(金)

【ところ】 阿山支所
「障がい者の人権②」

【と き】 1月14日(火)～24日(金)

【ところ】 青山複合施設 アオーネ
【問い合わせ】 人権政策課
☎ 22-9683 FAX 22-9641

◆寺田市民館 じんけんパネル展 「世界人権宣言」

【と き】 1月8日(水)～30日(木)
※開館延長日 14日(火)、21日(火)
(午後7時30分まで)

【ところ】
寺田教育集会所 第1学習室

【問い合わせ】 寺田市民館
☎/FAX 23-8728

◆いがまち人権パネル展 「世界人権宣言」

【と き】 1月9日(木)～24日(金)
※開館延長日
9日(木)、16日(木)、23日(木)
(午後7時30分まで)

【ところ】 いがまち人権センター

【問い合わせ】 いがまち人権センター
☎ 45-4482 FAX 45-9130

がん患者と家族の おしゃべりサロン in 伊賀



【と き】 2月6日(木)
午後1時30分～3時30分

【ところ】
ハイトピア伊賀 5階学習室2

【申込先・問い合わせ】
三重県がん相談支援センター
☎ 059-223-1616

離乳食教室[㊦]



【と き】 2月4日(火)
○前期：午後1時30分～3時
○後期：午前10時～11時30分

【ところ】
ハイトピア伊賀 4階多目的室

【内 容】
○前期：離乳食前期(1～2回食)の
話・離乳食の調理
○後期：離乳食後期(3回食)の話・
離乳食の調理

【定 員】 各回先着6人

【申込方法】
住所・参加する保護者とこどもの氏
名・生年月日・電話番号・託児希望の
有無を下記まで

【申込受付開始日】 1月22日(水)

【申込先・問い合わせ】 子育て支援室
☎ 22-9665 FAX 22-9666

イベント・講座

土芳忌・ 土芳を偲ぶ俳句会



◆第296回忌 土芳忌

【とき・ところ】 1月18日(土)
○墓前法要
午前10時～10時30分
西蓮寺(長田1931)

○講話
午後1時～1時30分
ハイトピア伊賀 5階多目的大研修室
演題：土芳編『蕉翁句集』の歴史的
意義
講師：芭蕉翁記念館 学芸員
服部 温子

◆土芳を偲ぶ俳句会

【と き】 1月18日(土)
午後1時45分～4時

【ところ】 ハイトピア伊賀
5階多目的大研修室

【選 者】 池本 準一、佐々木 経子、
島井 節、下村 哲朗、中西 紀歩(敬称
略・50音順)

【投句数】 1人3句以内

【投句受付時間】 正午～午後1時

【問い合わせ】 (公社)芭蕉翁顕彰会
☎ 21-4081 FAX 51-6796

パブリックコメント (ご意見) 募集

※提出いただいたご意見は、計画策定
に向けた検討資料とし、後日とりま
とめの上、市ホームページで公表し
ます。
※個別の回答は行わず、いただいたご
意見・ご提案は返却しません。

◆伊賀市学校みらい構想基本計画(中間案)

市では、次世代を担う児童生徒を健
全に育成するための望ましい学習集団
の形成と活力ある学校づくりをめざす
「伊賀市学校みらい構想基本計画」の
中間案についてご意見を募集してい
ます。

【閲覧場所】
市ホームページ・本庁舎1階ロビー・
本庁舎3階教育総務課・各支所・各地
区市民センター

【提出方法】
氏名・住所・電話番号・「該当ページ」・
「該当箇所」とそれに対する「意見内容」
を記入し、下記まで。ウェブフォーム
からも提出できます。持参
の場合は、各支所でも受け
付けます。

【提出期限】
1月20日(月) 午後5時 必着

【提出先・問い合わせ】 教育総務課
☎ 22-9644 FAX 22-9647
✉ kyoui-soumu@city.iga.lg.jp

◆伊賀市子ども計画(中間案)

令和6年度末に策定をめざす「伊賀
市子ども計画」の中間案について、ご
意見を募集しています。

【閲覧場所】 市ホームページ・本庁舎
1階ロビー・本庁舎2階こども未来課・
各支所・各地区市民センター・子育て
支援センター

【提出方法】
氏名・住所・電話番号・「該当ページ」・
「該当箇所」とそれに対する「意見内容」
を記入し、下記まで。ウェ
ブフォームからも提出でき
ます。

【提出期限】
1月19日(日)

【提出先・問い合わせ】 こども未来課
☎ 22-9654 FAX 22-9646
✉ kodomo@city.iga.lg.jp



図書館だより



《問い合わせ》 上野図書館
☎ 21-6868 FAX 21-8999



司書のおすすめ

■一般書・・・・・・・・・・・・・・・・

『これ1冊でわかる！

蔦屋重三郎と江戸文化』

伊藤 賀一／著 Gakken 2024年9月

吉原で生まれた少年は、地本屋を開店し、やがて出版業へ進出。写楽や歌麿らを世に送り出し、江戸の文化を牽引した男の波乱万丈の人生を解き明かす一冊です。



■児童書・・・・・・・・・・・・・・・・

『自分らしく、あなたらしく

きょうだい児からのメッセージ』

高橋 うらら／著 さ・え・ら書房

■絵本・・・・・・・・・・・・・・・・

『はたらく本屋』

吉田 亮人／写真、矢萩 多聞／文 創元社

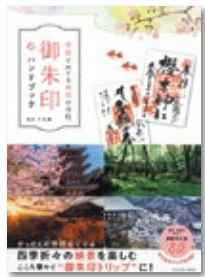
■いがし電子図書館・・・・・・・・

『季節でめぐる絶景の寺社

御朱印ハンドブック』

八木 透／監修 辰巳出版

お正月は初詣にお寺や神社へお参りされる方も多いでしょう。お正月だけではなく四季折々の美しい寺社を見に行きませんか？季節ごとに訪れたい寺社の絶景と御朱印を紹介しています。関東、関西を中心に 80 の寺社を掲載。



いがし電子図書館



読み聞かせボランティアを紹介します

◆「はあと&はあと」



「はあと&はあと」は、平成 15 年 7 月に発足しました。市内保育所、小学校だけでなく県外放課後児童クラブでも活動を行っています。依頼があれば、大人向け読み聞かせ会も行っています。

盲導犬をリタイアしたサラを題材にしたオリジナル紙芝居をメンバーで手作りしたり、日本昔話のストーリーをもとに絵を手書きした紙芝居を作成し使用しています。また、読み聞かせ技術の研鑽のため、学習会を月 1 回実施し、長年の取り組みの中で得たノウハウを生かしながら、こどもたちに本や読書に興味をもってもらうことに貢献しています。

読み聞かせだけでなく、手遊びや大型絵本、パネルシアターなど聞き手の興味を惹きつける工夫を凝らしながら活動しています。

1月の読み聞かせ

絵本の読み聞かせや紙芝居、手遊びなどをします。
(30分～1時間程度)

と き	ところ	催物（読み手）
11 日(出) 10：30 ～	大山田図書室	おはなしたいむ (きらきら)
	上野図書館	おはなしの会
12 日(日) 10：30 ～	上野図書館	ことばで伝えるおはなし会 (おはなしコットン)
15 日(水) 10：30 ～	上野図書館	えほんの森 (よもよも)
21 日(火) 10：30 ～	大山田図書室	あかちゃんたいむ・ミニおはなし会
22 日(水) 10：30 ～	上野図書館	おひざでだっこのおはなし会
25 日(土) 10：30 ～	上野図書館	えほんの泉 (kiko きこ)

2025 年農林業センサスにご協力ください



【調査対象】

農業・林業を営むすべての人

【調査員訪問時期】 1 月下旬以降

農林業センサスは、農林業を営む人や農山村の実態を明らかにするために 5 年ごとに実施する調査です。この調査は、統計法に基づく基幹統計調査で、国が実施する統計調査のうち特に重要な調査です。

調査結果は、国の重要な政策の基礎資料に活用されます。パソコンやスマートフォンを使って回答することもできますので、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いします。

【問い合わせ】 総務課
☎ 22-9601 FAX 22-9672

1 月 26 日(日)は文化財防火デー



昭和 24 年 1 月 26 日に、奈良県の法隆寺金堂の十二面壁画が焼損したことから、昭和 30 年にこの日が「文化財防火デー」と定められました。

文化財の火災は、放火や周囲からの飛び火によるものが多く、防火のために管理する人だけでなく、地域住民の理解や協力が不可欠です。市内にも、歴史的、芸術的な建造物などが数多くあることから、この時期に各地で消防訓練を実施します。皆さんも文化財の防火について関心を高めてください。

【問い合わせ】 消防本部予防課
☎ 24-9105 FAX 24-9111

人権擁護委員の委嘱



人権の大切さを広めるための啓発活動や、人権相談、人権侵害の未然防止などに取り組んでいただきます。

【再任】 内田 香代さん (柘植町)

【再任】 山森 裕美子さん (川合)

【問い合わせ】

○人権政策課

☎ 22-9683 FAX 22-9641

○津地方法務局伊賀支局

☎ 21-0804 FAX 21-1891

高齢者施策運営委員会委員募集



高齢者や介護が必要な人が、住み慣れた地域で安心して生活できるように実施している、高齢者施策や介護保険事業について話し合う委員を募集します。

【募集人員】 2 人以内

【応募資格】

次のすべてに当てはまる人

○市内在住の満 40 歳以上の人

○市が設置するほかの付属機関の公募委員でない人

○市議会議員・市職員でない人

【任期】 4 月 1 日から 3 年間

【開催回数】 年 3 回程度

【応募方法】

「住み慣れた地域で暮らし続けるために」と題した作文 (1,200 文字以内) に、住所・氏名 (ふりがな)・生年月日・電話番号を明記の上、下記まで

【選考方法】 作文審査

【応募期限】

3 月 3 日(月) 午後 5 時 必着

【応募先・問い合わせ】

介護高齢福祉課

☎ 26-3939 FAX 26-3950

✉ kaigo@city.iga.lg.jp

全国瞬時警報システム (Jアラート) 試験放送



Jアラートの全国一斉情報伝達試験のため、市内一斉に防災行政無線で試験放送をします。

【と き】 2 月 12 日(水) 午前 11 時

【放送内容】

(チャイム音) → 「これは Jアラートのテストです」 × 3 回 → 「こちらは広報いがです」

【問い合わせ】 防災危機対策局

☎ 22-9640 FAX 24-0444

「広報いが」の点字版・録音版を発行しています

希望される場合はお問い合わせください。

【問い合わせ】 障がい福祉課

☎ 22-9657 FAX 22-9662

✉ shougai@city.iga.lg.jp

お知らせ

市営住宅の入居者募集



【募集戸数】

○木根団地 (一般・単身世帯*) 1 戸

○河合団地 (子育て支援世帯) 1 戸

○下川原団地 (子育て支援世帯) 1 戸

*入居できる単身世帯は高齢者 (60 歳以上)、障がい者、生活保護受給者など

※子育て支援世帯は、0 歳から義務教育終了までの子と同居し、かつ養育している世帯

【入居資格】

複数の条件があるため、詳しくは市ホームページをご覧ください。

【申込方法】

住宅課・各支所 (上野支所を除く。)にある申込用紙に必要事項を記入の上、郵送または持参で下記まで

※持参の場合は各支所 (上野支所を除く。)でも受け付けます。

【申込期間】 1 月 10 日(金)～ 20 日(月)

午前 9 時～午後 5 時

※土・日曜日・祝日を除く。

※郵送の場合は 1 月 20 日(月)必着

※応募者が募集戸数に満たない住宅は

2 月 20 日(木)まで随時申し込みを受け付けます。(先着順)

◆公開抽選会

【と き】 2 月 20 日(木)

午前 9 時 30 分～

【ところ】 本庁舎 3 階会議室 301

※抽選開始時間に不在の場合は失格

【申込先・問い合わせ】 住宅課

☎ 22-9737 FAX 22-9736

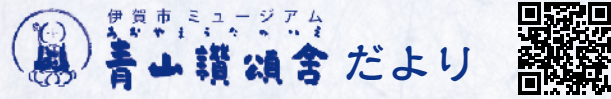
✉ jutaku@city.iga.lg.jp

＼15 ページの答え／

②岸 宏子

中山義秀は『芭蕉庵桃青』で芭蕉の生涯を書き、岸宏子は江戸に出るまでの芭蕉の姿を描きました。

※設問と回答は「伊賀学検定 370 問ドリル」(上野商工会議所発行・伊賀学検定実施委員会編集)から抜粋



ミュージアム青山讃頌舎は、市の美術作品などの展示専用施設で、地震除災で有名な大村神社に隣接した地にあります。

この施設は、皆さんに文化芸術に触れる機会を提供するため、水墨画家・稚月 明から寄贈された作品を中心に展示しています。また、伊賀市にゆかりのある作家の作品や歴史資料を含む企画展も開催しています。昨年は、芭蕉翁記念館と合同で「芭蕉翁生誕 380 年記念 絵が先か、俳句が先か」展をはじ



【問い合わせ】
○美術博物館建設準備室 ☎ 41-0400 FAX 22-9694
○伊賀市ミュージアム青山讃頌舎 ☎ 52-2100

め、伊賀市出身の戦後日本を代表する陶磁器デザイナー「日根野作三展」や大河ドラマに関連する「のぞいてみよう源氏物語の世界」展など、多彩な企画展を開催し、多くの来場者に楽しんでいただきました。

青山讃頌舎では、1 月 10 日(金)から、伊賀焼作家・新 歓嗣さんの展覧会を開催します。ぜひご来館いただき、心豊かなひとときをお過ごしください。



伊賀の歴史余話 小正月のドンド焼き

「ドンド焼き」は、一月の十四日か十五日に行われる、松飾りやしめ縄などの正月飾りを集めて燃やす小正月の行事です。小正月に行われる火祭りの行事として日本全国で広く見られ、「左義長」とも呼ばれています。正月飾りに宿っている歳神に対してそれらを燃やすことで、災や煙となり帰って行くのを見送る意味があるとされています。また民間伝承として、ドンド焼きの火でお餅を焼いて食べると夏バテや夏病みをし、火にあたりながら無病息災を祈願すると風邪などを引かない、習字を書いてそれを燃やして煙が空高く上ったらずが上達すると言われています。



▲田守神社（蔵縄手）のドンド焼き

文化財課歴史資料係
☎/FAX 41・2271

ドンド焼きは集落の組単位や近隣の数軒で、辻や広場などに集まって行われることも多く、神社や寺院では「お焚き上げ」などと称して行われ、小学校の校庭では学校行事として児童が習字を火にくべて上達を祈願し、お餅を焼いて食べる姿が見られます。写真は、かつての田守神社のドンド焼きの様子です。皆で集まって火に当たり、無病息災を願います。

小正月の行事に「カノクチ焼き」があります。これは小さくちぎったお餅をドンド焼きの火にくべる、または焼いたお餅を家に持ち帰り、囲炉裏や火鉢などにくべ、唱え言をするというものです。「カノクチ」は「蚊の口」と言われ、口を先んじて焼いて封じること、夏に虫に噛まれないと言われている。地域によっては蚊だけではなくブヨ・マムシ・ハチ・アブ・ムカデなどの噛まれたくないものを唱えて焼きます。この他にも「シュウトの口」や「ワルグチを言う人の口」などを「虫の口」として焼くところもあります。

明日に向かって ～差別をなくしていくために～

人権について考えるコラムです。

性的マイノリティについて ー水道工務課ー

LGBTQ+ とは、性的マイノリティの人の総称の一つとして、性的指向や性自認に関する多様性を表すために用いられています。

2017（平成 29）年 3 月、国は「いじめ防止基本方針」を改訂し、性的マイノリティの児童・生徒を保護する項目が追加され、性的マイノリティの人に対する社会の考え方は変わりつつあります。しかし、一部の諸外国では、同性婚あるいはパートナーシップ法などが認められている中、国内ではいまだにこういった考えが進んでおらず、性的マイノリティの人が肩身の狭い思いをしている現状です。マイノリティの人を含むすべての人が堂々と自信を持って生きることができる社会の構築が必要だと考えます。

この課題を解決するためには、まず私たち一人ひとりが、正しい知識を習得するとともに、誤った考え方を是正し、偏見を払拭しなければなりません。

行政は、誰もが参加できる学習の場を提供し、職員自身が正しい知識を習得することで、情報を発信できる人材となる必要があります。

私の周りに LGBTQ+ をカミングアウトする人はいませんが、該当する人は約 10 人に 1 人で、AB 型や左利きの割合と同じ程度存在すると言われています。身近にいないのではなく、当事者がそのことを言えずに我慢しているため、こちらが気づけていないだけであるということも考えられます。堂々とカミングアウトできない現実がある以上、社会にも私自身にも問題があるのだと考えるべきではないでしょうか。

まずは行政職員として、私自身が正しい知識を得るとともに、正しい情報を発信していきたいと考えます。

■ご意見などは人権政策課 ☎ 22-9683 FAX 22-9641 ✉ jinken-danjo@city.iga.lg.jp へ



伊賀の有機野菜（葉菜類）

作物は根から養分を吸って生長します。根が十分な活動ができる環境をつくれるかが一番重要です。そのためには有機物の投入が不可欠です。また、土壌中に微生物がどれだけ住んでいるかが鍵です。そういった環境の元で栽培された野菜が、味、日持ちにつながるのです。また、土壌菌をはじめその他有効菌が有機資材と相まって微生物を増大させることで、野菜を病気、害虫などの感染を防ぐ働きをします。葉菜類は肉厚であり、濃厚な味、他の野菜にくらべ日持ちがすることが特徴です。土を払い、そのままかぶりつける野菜を作り続けたいと思います。



伊賀有機農業推進協議会
会長
前田 洋さん

伊賀は知る人ぞ知る、有機農業の盛んな地域です。有機農家を中心に、教育、医療、行政、そして消費者など、有機農業に関わるさまざまな人が連携して成り立っています。有機農業とは、どんなことを思い浮かべますか。私たちは、味が濃くておいしい米や、野菜、農薬を使っ

ていない安全な食材を誇りにしています。私たちが毎日食する食材は安全が第一です。こどもたちが健やかに生きられる地域社会、そして自然環境を守り育てる、心の通う町「オーガニックタウン伊賀」その実現に向かって歩んでいきます。



【問い合わせ】伊賀有機農業推進協議会 ☎ 21-2853

■伊賀ブランド推進協議会事務局（商工労働課）☎ 22-9669 FAX 22-9695

2月の無料相談

暮らしのいろいろな問題と悩みごとについて相談をお受けします。詳しくは市ホームページをご覧ください。



相談内容	開催日	時 間	場 所	問い合わせ／備考	電 話
法律相談 ※予約制 *市職員（弁護士）が相談に応じます。 （年度内1回のみ）	① 13日(木) ② 25日(火)	13:00～16:30	本庁舎 2階相談室3	住民課 ① 2/6 8:30～受付 ② 2/18 8:30～受付 ※先着6人	22-9638
法テラス法律相談（弁護士） *収入要件あり ※予約制	19日(水)	13:00～16:00	本庁舎 2階相談室3	法テラス三重 ※受付期限（2/18） ※先着6人	050-3383-5470
女性法律相談（離婚・親権など） ※予約制	12日(水)	13:00～16:00	ハイトピア伊賀 4階相談室	人権政策課 ※受付期間（1/27～2/7） ※先着4人 ※Zoomによるオンライン相談	22-9632
行政相談（行政相談委員） *行政に関わる日常の困りごとをお伺いします。	7日(金)	13:30～16:00	阿山保健福祉センター 2階会議室	阿山支所	43-1543
	12日(水)	13:30～15:30	本庁舎 2階相談室3	住民課	22-9638
			島ヶ原支所 1階応接室	島ヶ原支所	59-2053
	14日(金)	13:30～16:00	大山田福祉センター 相談室	大山田支所	47-1151
	20日(木)		青山複合施設 アオーネ 会議室3	青山支所	52-3227
人権相談 （人権擁護委員）	5日(水)	13:30～16:00	島ヶ原支所 会議室	人権政策課	22-9683
	7日(金)	9:00～12:00	青山複合施設 アオーネ 会議室1		
		13:30～16:00	阿山保健福祉センター 2階会議室		
	10日(月)		西柘植地区市民センター		
	14日(金)		大山田福祉センター ふれあい広場		
	20日(木)		ハイトピア伊賀 4階相談室3		
司法書士相談（登記・相続・借金問題など） ※予約制	26日(水)	13:00～16:00	本庁舎 2階相談室3	住民課 ※受付期間（1/23～2/21） ※先着5人	22-9638
出張年金相談 ※予約制	5日(水) 21日(金)	10:00～15:00	ハイトピア伊賀 3階	津年金事務所	059-228-9112
外国人のための行政書士相談 ※予約制	6日(木)	13:30～16:00	ハイトピア伊賀 4階多文化共生センター	多文化共生課 ※受付期限（2/3） ※先着4人	22-9702
こころの健康相談 ※予約制	26日(水)	14:00～17:00	三重県伊賀庁舎 1階	伊賀保健所 ※受付期限（2/19）	24-8076
健康相談	28日(金)	10:00～11:00	ハイトピア伊賀 4階ミーティングルーム	健康推進課	22-9653
高齢者の就業相談 ※予約制	20日(木)	13:30～15:00	伊賀市シルバーワークプラザ	シルバー人材センター	24-5800

※このほか、常時開設相談（消費生活相談、空き家に関する相談、高齢者・障がい者の総合相談、女性相談、家庭児童相談、母子・父子自立相談、こどもの発達相談、教育相談、青少年相談、若年の就労相談、雇用・労働相談、生活にお困りの方の相談、人権相談）もあります。
※ハイトピア伊賀駐車場は有料です。

2月の子育てカレンダー

子育て支援のための教室・事業のご案内

各教室の対象年齢や予約受付開始日など詳しくは市ホームページをご覧ください。



月	火	水	木	金	土	日
◆各センターのプレイルームで遊べます 包 島 い 大 月～金曜日 9:00～17:00 曙 月～金曜日 10:00～16:00 青 あ 火～土曜日 9:00～17:00 森 月・水・金・土・日曜日 12:00～17:00					1 包 土曜ふれあい広場	2
3 い 乳幼児相談 大 おたのしみひろば 曙 すくすくひろば	4 包 離乳食教室	5 包 イベント 青 おはなし会 曙 ぐるんぱ 森 さあ始めよう離乳食	6	7 包 はいはい・たっち い らぶらぶひろば あ 親子でリフレッシュ	8 包 ファミリー スマイルアップ講座	9 包 にんにんパーク （上野南公園）
10 曙 すくすくひろば	11	12 青 なかよし広場 曙 ぐるんぱ	13 青 おともだちあつまれ！	14 包 キラキラぶち い らぶらぶひろば あ 元気っ子ひろば 大 のびっこひろば	15 包 開所日	16
17 い らぶらぶひろば 島 わくわくひろば 曙 すくすくひろば 森 赤ちゃんなんでも相談・はつきり測定会	18 包 公開講座 （島ヶ原子育て支援センター）	19 い 赤ちゃんひろばミルキイ 青 乳幼児相談 曙 ぐるんぱ	20 い おはなしひろばわくわく 大 わんわんひろば 青 おともだちあつまれ！	21 包 ぴよぴよ Baby 包 乳幼児相談 あ みんなあつまれ！	22 青 土曜広場	23 包 開所日 （～12:00）
24	25 島 プレイルームでアート	26 島 プレイルームでアート 青 赤ちゃん体操 曙 ぐるんぱ 森 離乳食お悩み相談室	27	28 い らぶらぶひろば		

包 子育て包括支援センター	島 島ヶ原子育て支援センター
青 青山子育て支援センター	あ あやま子育て支援センター
い いがまち子育て支援センター	大 大山田子育て支援センター
曙 曙保育園「すくすくらんど」	森 森川病院「エンジェル」



2月の健診

【1歳6カ月】18日(火)
【3歳児】13日(木)・27日(木)



子育て支援教室フォトレポート



11月30日(土)に行った「第2回・第3回いがパパっこ教室」の様子です。夫婦が共に子育てをする「共育で」推進事業として、お父さんと乳幼児を対象に、ふれあい遊びや身体測定、制作などをしました。座談会では、子育ての悩みなどを共有しながらパパ同士の交流を深めました。

参加者募集中！

◆年間登録教室

包 い 島



（空き状況は各センターまで）

市公式 LINE

友だち追加はこちら▼



問い合わせ

○子育て包括支援センター	☎ 22-9665
○いがまち子育て支援センター	☎ 45-1015
○島ヶ原子育て支援センター	☎ 59-9060
○あやま子育て支援センター	☎ 43-2166
○大山田子育て支援センター	☎ 47-0088
○青山子育て支援センター	☎ 53-0711
○曙保育園「すくすくらんど」	☎ 21-7393
○森川病院「エンジェル」	☎ 21-2425
○（健診）こども家庭支援課	☎ 41-1556
○（乳幼児相談）子育て支援室	☎ 22-9665

上野総合市民病院だより

◆感染防止対策室について

感染防止対策室では、病院内のさまざまな感染症への対応と予防に日々取り組んでいます。ひと口に感染症といっても感染経路はさまざまなため、病原微生物に合わせた対応が重要となります。このため感染症の有無や病態にかかわらず、全ての患者さんに対して標準的に行う標準予防策に加え、接触感染、飛沫感染、空気感染といった各感染経路に応じた予防策について、職員の知識習得や技術向上に努めています。

院内では、感染防止対策室の職員が中心となって感染対策チーム (ICT) を組織し、職員対象の研修を実施したり、病院内を巡回し環境を確認することなどにより、インフルエンザウイルスや新型コロナウ



イルス、麻しん、水ぼうそうといった病原微生物の感染拡大を防いでいます。

新型コロナウイルス感染症は令和5年5月に5類感染症に移行されましたが、感染力の強さは変わらず、今でも多数の罹患者が出ています。また、今後も別の新興感染症の発生が危惧されています。

感染予防は一人ではできません。みんなで力を合わせ、感染対策を講じることが大切です。当院では全職員が正しい知識と技術を身に付け、組織を挙げて取り組み、また、地域の皆さんにご協力いただきながら、安心して受診いただける環境を提供したいと考えていますので、ご理解とご協力をお願いします。

(感染防止対策室 足立 直輝)

1月の二次救急実施病院

◎各病院の受け入れ体制

日	月	火	水	木	金	土
*小児科以外の診療科です。			1 岡波	2 名張	3 上野	4 名張
5 岡波・名張	6 岡波	7 名張	8 岡波	9 名張	10 上野	11 上野
12 岡波	13 岡波	14 上野	15 岡波	16 名張	17 上野	18 名張
19 岡波・名張	20 岡波	21 名張	22 岡波	23 名張	24 上野	25 上野
26 岡波	27 岡波	28 上野	29 岡波	30 名張	31 上野	

※重症者が重なるなど、診察できない場合があります。

※非当番日は救急の受け入れを行いません。

《実施時間帯》 平日：午後5時～翌日午前8時45分
土・日・祝日：午前8時45分～翌日午前8時45分

《実施時間帯 (岡波総合病院)》

月曜日：午後5時～翌日午前9時 水曜日：午後5時～翌日午前8時45分 日曜日：午前9時～翌日午前8時45分
※月・水曜日が祝日の場合、午前9時～翌日午前8時45分

二次救急 (重症) の人が対象です。

救急車での搬送限定ではありませんが、必ず受診前に連絡が必要です。

上野総合市民病院 ☎ 24-1111

名張市立病院 ☎ 61-1100

岡波総合病院 ☎ 21-3135



◎伊賀市応急診療所 (一次救急) ☎ 22-9990

【診療科目】 一般診療・小児科 【所在地】 上之庄 1700-1

【診療時間】 月～土曜日：午後8時～11時

日曜日・祝日：午前9時～正午・午後2時～5時・午後8時～11時

受付は、診療終了時刻の30分前までです。

※診療体制確保のため、駐車場到着後に電話で症状を伝えてください。

※各種感染症検査・点滴・レントゲン検査・血液検査などはありません。

※救急車利用の場合の帰りの手段は各自で手配してください。



◎伊賀市救急・健康相談ダイヤル24

☎ 0120-4199-22

※通話料・相談料は無料です。

◎三重県救急医療情報センター

☎ 059-229-1199

受診できる医療機関をご案内 (24時間)

伊賀市の人口・世帯数 ○総数 84,719人 (前月比 - 108)
令和6年11月30日現在 ○世帯数 40,552世帯 (前月比 - 37)

広報いがをスマホでチェック



マチイロ

